

伯和兩先生報

NOTÍCIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5095
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas

por Anno	15\$000
„ Semestre	8\$000
„ Mez	1\$50C
„ Semana	\$50C

常識養成

◆常識の有無は
成敗の大原因◆

斯く云ふも、常識は若し世に謂ふは類似な失敗を繰返へさざる様にしむべきを肝要とする。夫れに常識は多く公徳に關聯するから、公徳の尚ほ低級なる日本人に取つては、常識の養成は殊に必要である。伯國に在る吾々の誰もが氣の付くことであるが、日本人は概して約束を守らない、時間を顧慮しない習慣を尊ばない、法律に觸れない限りは公衆の迷惑となり或は危害となることでも平氣で行ふ、是等は實に道徳的沒常識の最も甚だしいものであつて、在伯同胞が若も之を改めな以上は、此の地に於ても亦北米の如く、加奈陀の如く、濠洲の如く排斥を被る日の到來するを覺悟せねばならないのではあるまいか。

由來日本人は久しく極東の孤島に蟄居して、家族制度と云ふ小さな集團を形作つて、自分と他との關係、人民と國家との關係を規則づくに作つて治めて來たから、一も規則、二も規則、規則でなければ治まりが付かない様であるが、併し是では人間到底大を爲すことが出来ないのみならず、伯國の如き寛大自由な社會では、己れ一身をも修め得ない云云ふことになるから、吾々も既に極東の小舞臺から世界の大舞臺へ乗り出した以上は、志をも亦遠大に改め、英國人の如く盛世の尺度を常識に置いて自らを修むると同時に、他との關係を公徳に依つて圓滿に治めて行く様にせねばならぬのである。何れにせよ公徳は謂ゆる紳士道で、規則に拘泥するものでないから、如何なる場合に於ても良心の命ぜらるる所に依つて行動するを得て、結果

斯く云ふも、常識は若し世に謂ふは類似な失敗を繰返へさざる様にしむべきを肝要とする。夫れに常識は多く公徳に關聯するから、公徳の尚ほ低級なる日本人に取つては、常識の養成は殊に必要である。伯國に在る吾々の誰もが氣の付くことであるが、日本人は概して約束を守らない、時間を顧慮しない習慣を尊ばない、法律に觸れない限りは公衆の迷惑となり或は危害となることでも平氣で行ふ、是等は實に道徳的沒常識の最も甚だしいものであつて、在伯同胞が若も之を改めな以上は、此の地に於ても亦北米の如く、加奈陀の如く、濠洲の如く排斥を被る日の到來するを覺悟せねばならないのではあるまいか。

由來日本人は久しく極東の孤島に蟄居して、家族制度と云ふ小さな集團を形作つて、自分と他との關係、人民と國家との關係を規則づくに作つて治めて來たから、一も規則、二も規則、規則でなければ治まりが付かない様であるが、併し是では人間到底大を爲すことが出来ないのみならず、伯國の如き寛大自由な社會では、己れ一身をも修め得ない云云ふことになるから、吾々も既に極東の小舞臺から世界の大舞臺へ乗り出した以上は、志をも亦遠大に改め、英國人の如く盛世の尺度を常識に置いて自らを修むると同時に、他との關係を公徳に依つて圓滿に治めて行く様にせねばならぬのである。何れにせよ公徳は謂ゆる紳士道で、規則に拘泥するものでないから、如何なる場合に於ても良心の命ぜらるる所に依つて行動するを得て、結果

所の物語りと同一であるならば、短かき人生や、忙がしい生活裡に、之を養成すること困難であるかも知れぬが、常識は左まで物語りとならざるも、普通誰でも知れる事、又は知り得る事を入れて咀嚼し、之を適當に判斷し活用すれば可いのであるから、何人とも少く意を用ひて之が養成に勤むるに於ては、從來非常識と云はれた人でも、一躍常識の人となること易かりである。

例へば去月サントス港に起つた、漁船遭水式の場合に於ける、日本國旗掲揚事件の如きも、外國の領土に於て單に自國旗のみを掲揚すべからざるを識り、之を適當に判斷し活用するならば、假令撮影の爲めの少時間にもせよ、外國の港内而かも船中頂上高く日本國旗のみの掲揚は、決して爲し得ない事である、然るに同港の一邦人が其の目的攝影にありとして敢て之を行ひ、伯國官憲よりの咎めを被るに於て百方辯説するも、固々之は常識を以て判斷し得べき事丈に、官憲は其の情狀を酌量せず、遂に日本國旗と船とを押収したのである。

併し此の事件は、藤田總領事のサントス出張に依つて圓滿なる解決を見たのであるから、今更ら事件其の者に對して彼此批評するの必要を認めぬが、今給黎某が今少しく常識を有したらんには、決して此の如き事件の起るべき筈もなく、之に懲りて常識の養成に意を留むれば、今後再び同様な事件や類似な事件を惹き起さなくなるであらうから、吾々は此一

● 日米衝突點

華府會議に於ける
華盛頓會議の米國代表はヒューズ國
務卿、ロッヂ上院外交委員長、前國務
卿ルート上院議員(民主黨)アンダー
ウッドの四氏を去月九日決定した。
同會議に於て最も憂慮されつゝあ
るは日米兩國の利害の衝突なるが米
會議に先んじて解決せられん」と
離れて獨立の行動を採る可しと言ふ
▲華府日本大使館の一大官は曰く
『日本は華盛頓會議に於て最も有利
の地位に立ち最も苦境に陥るは英佛
なれど、日本は飽く迄も公明正大の
態度を以て臨むべく、山東問題は同
會議に先んじて解決せられん』と

● エスタード紙社説に顯はれた
イグアペ植民事業に對する批評（二回）

「エスタード」紙は前掲の社説丈にては飽き足らずと思ひけん、廿四日の社説に重ねて又左の如き批評を發表した。

「最近論せし如く日本植民地問題に觀察の如何によりては重大なる問題なり、イグアペ植民地は官邊又は官邊以外の庇護により、我が南部海岸地帯に堅實に發展擴張しつつあり、今や同植民地は數千の住民を有し、日本の教師及日本の醫師（共に複數を用ひたり）ありて教育及衛生の事を司り、廣大なる耕作をなして植民地は繁榮し、活氣あり、我が州内に斯かる植民地を有するは一の美觀に相違なきも、是れ身體に存する一つの疣腫にして、吾人は將來之れが爲に醜形を形作る事なきやを恐る者なり。目前の利益しか見へざる我が經世家の眼には此の光榮ある事業に眩惑せられ、此の全く同化し難き日本人のみによりて作られたる植民地が、他日我が州内に一國を建設するの危機に思ひ到らざるなり。海岸地帯に外國の強固なる植民地を作る事既に煩雜なる問題の種なり。況んや國防の見地より論すれば、彼の全機關を具備し、安堵して働らき得るに相違せる同化し難き外國民を以て我が海岸に城塞を築く如きものなり日本人が善く働らきて富を作り、吾人に糧食を給し且つ其の殘部を外國に輸出する事は事實なり。然かれど單に之れのみを以て本問題を解釋するならば、寧ろ一步進んで總ての國我が港灣を開放し、海岸に看板を建て『土地を與ふ』と揭示する方一層有効なるべし

日本人の働らく事は然り。又働らかざるを得ず、見よ彼等の家族は其所の地に居住するの保證を與へられ、隣人の侵入に對して安全なり。土地は豐穰にして空氣又新鮮なり。之れに統治と警護の機關を有して植民は常に安堵して働らく事を得るなり。又植民地は教師と醫師とを有す。此の醫師は病人を治療するのみならずまた風土病を研究し、是れが豫防法に就て腐心しつつあり。斯くの如くして彼等は何等思想、感情の迫害を被る事なく、寧ろ日本人と云ふ獨占他主義を發揮しつゝあり。以上述る如く日本人は感情上の束縛もなく、教育衛生の機關を具備し、安堵して働らき得るに相違せる同化し難き外國民を以て我が海岸に城塞を築く如きものなり日本人が善く働らきて富を作り、吾人に糧食を給し且つ其の殘部を外國に輸出する事は事實なり。然かれど單に之れのみを以て本問題を解釋するならば、寧ろ一步進んで總ての國我が港灣を開放し、海岸に看板を建て『土地を與ふ』と揭示する方一層有効なるべし

好评嘖々

ブラジル語
講習録
出版廣告

實價は一部拾ミルレース外に送料(書留料共)ニル
發送は着金後直ちに正確に取り扱つて居ります
殘部が少なくなりましたから速かに御注文を乞ふ
發賣所 伯刺西爾時報社
NOTICIAS DO BRAZIL
CAIXA POSTAL, H S. PAULO
取次販賣所 瀨木商店
Y. SEGUI
CAIXA POSTAL, 1771, S. PAULO

NOTÍCIAS DO BRASIL

瀨 木 商 店
Y. SEGUI
CAIXA POSTAL, 1771, S. PAULO

取次販賣所

望の光明を有せずして唯だ生くる
爲の茅屋に隠くるゝのみ。嗚呼
カボックは斯くして次第に諸方
潰走し、怯懦なり自己を卑下し
には消滅せんのみにて『土人は望
し他の人種を用ふるに若かず』と。
ふれども茲に尙信仰ある愛情的の人
ありて日々の生活を理想とするの
何等野心なき此の賤民に同情を寄
つゝある事を忘る可からず。

土人を排斥する人々よ！ 諸子は先
第一に土人保護の方法を講せよ。

にして。吾人亦疑念を有す。或
本移住民を求むるを得策とせん
かれども吾人は伯國人の仕事伯
の思想伯國人の血を尊重し、病
智營養不良にて滅びんとする伯
人の小供を救はざるべからず。
事たる昔より琉球を話題に教書
亦議論の材料として善く世人の
響く所なるも愈々實行の機に臨
は土人を排斥東洋人のみを求め
ゝは吾人の遺憾とする所なり』

▼▲ 東西南北 ▼▲

◆英米では女の喫煙流行し現に伯國でも英米貴婦人がホテルの食堂などで巻煙をふかすのを屢々見受ける

◆處が 女の喫煙に對し米國では追々批難が起り同國聯邦區内に於ける女の喫煙禁止法案遂に下院に現はる

◆右法案提出者は追て女の衣服に關する法案も提出の管腕の露出や裾の短い服は既に諸方で問題となれり

◆群衆がワイ／＼喚いで亂暴するのを抜劍發砲で鎮壓するのは妙ならずと米國一警察新武器を發明使用す

◆新武器は「派瓦斯」と云ひゴム球に包まれ携帶至便投げれば直ちに破裂群衆をして留度なく涙を流さしむ

◆これ で群衆は抵抗力を失ふが氣力喪失は一時的で後に害を殘さぬので評判よく漸次各警察に使用せらる

◆曾て 五人の警官が此新武器で二百人の彌次馬を無力にし悉く取押へたそうなり比各警察署早速備ふべし

◆聖州 で農園勞働不適者として斷はられた反過派派兵士の中二千人はユーゴスラビヤ國の憲兵となつた

◆獨逸 共和制顛覆を目的とする秘密結社發覺す首相議會に於て帝政黨の陰謀攻撃共和制擁護を國民に訴ふ

◆紐育 大學では佛首相ブリアンの「華府會議出馬を機として名譽法學博士を贈る事に決し」氏感謝して受く

◆講和 條約に依り本年五月一日迄に獨逸が聯合國へ引渡したる船舶二百十五萬噸價格金七億四千五百萬馬克

◆北米 勞働聯合會長ゴンバース華府會議開催日にして休戰條約日たる十一月十一日に軍縮示威運動を計畫す

◆彼は 世界各國の勞働團體に檄を飛ばし參加を勸誘す人道の爲の軍縮が將た北米の爲か豫め確むるを要す

◆先般 物故した歌劇俳優カールゾンは其吹き込んだ蓄音機のレコードのみから年々二十萬弗の收入があつた

◆横濱 の高級醫學士恩師の發明を信じて無類無條防止射を受兒五人に施す其有効なる事を實地に證明せりと

◆右無類防止射は草間博士の發明にて動物試驗に成功したるも人體に應用したる事なし愛兒を五人迄輕軟に供するの覺悟常人の企及を許さず

三日巴里電報に依れば佛首相ブリアン氏は華府會議出席の爲め本月二十九日佛國發汽船「ラファイエツテ」號の船室を豫約したりと、尙フオツシユ元帥も同船にて渡米すべしと

英 國 米 伯 佛 諾 瑞
國 蘭 國 威 典

四、一九一、三三三
二、二九三、二四二
一、〇三七、一八八
一、〇三〇、三三五
七八二、一〇〇
五二二、三一九
五一七、四八九

兩政府間長らく交渉中の諸問題は、先きに伯國に來遊ありたる前首相オルランド氏の助力と伯國大使ソウザダントス氏の盡力にて漸く解決を告ぐるに至りたるを以て、伯國外務長

大體に就ては同氏も印象甚だ良好で、十年前州農務長官としてイグアペ、コンセツソンを許與した人だけに特に喜び昨今議會で頻りにイグアペ、フロバガンダをやつて居るそうだと

街菓菓子
まんぢうやうかん
せんべいその他
相變らず
御引立を願ひます
村上銀市
Rue C. Sarzeuse 71

Fazenda C
Linh
Dr. ALVES Lir
Rua Direita
São

Inceição Timbury
 a Sorocabana.
 No. 7, sala 33
 Paulo

大正十年七月

海外發展の事蹟 (一)

高木生

●交通史より見たる大和民族
吾國が先天的に海外發展の資質を持つてゐたことは認めらるゝ、地理上四面を以て圍まれた島國に、海外飛躍の思想がなからう筈はないが、而して一人の主眼野心的家の死と共に侵略的行爲が頓挫した時代は、あるやうだ。それは最も幼稚な時代のことであつて、外國生活に永続的な出來難かつたのは當然の事として、その後桃山時代より江戸時代にかけて南洋方面に『世界を家』として花々しい邦人の國威伸張、冒險性發展力を凝縮した所の幕府の鎖國政策時代が、その思想を鈍らせたと云つてゐる。

●海外にその勢力の及ぶたる事蹟は、随分ある。崇禎天皇の六十五年初めに海外朝鮮半島に任那といふ領土を得た。しかし失政と新羅及唐國より壓迫を受けて滅亡したこの任那關係の歴史には、彼の地に戦ひの折衝人にして氣概ある話が多く残つてゐる。推古天皇十五年には小野妹子なるもの海を越えて遠く隋國へ使ひし當時、文化國勢の貧弱であつた我國に對する態度を取られた聖德太子の見識は眞に偉いものと申さねばならぬ。その後阿倍仲麻呂學生として藤原清河は大使となり唐に派遣されたが、使節の目的は主に交際、文化輸入にあつた、彼等は彼の地に死してゐる。當時國民一般は恐唐病と支那崇拜熱にかかされてゐた。遣唐使派遣は幾度とあつたが、國威宣揚といふべきは唯だ一回清河と共に行つた副使大伴古麻呂あるに過ぎない。それは次ぎのやうな話で彼の地に百官諸藩朝貢して之に天子賀を受けてゐた、新羅國が古麻呂の上を列したのを不當となし、その座次を争ひ權利を主張した事で稱賛するに足る。桓武天皇の頃に至つて朝野の間に進取の氣象が乏しくなつた様子が知られる。それは航海を恐れ使節となつて海外に派遣せられるに比して御免を蒙る方法など選ぶに至つたことである。

●養蠶希望者へ
農界資料
其後自分の設計に依る小規模の冷蔵庫水四百キログラムを要する冷蔵庫を建設し試みに内庫華氏寒度計三十五度温度三十一度と云ふ適當の冷蔵庫出來上り七月十四日蠶種を貯蔵致せり、當時の氣候外氣朝五十五日中六七十度にて當地方に於ては最も寒き節なり、地下室の冷蔵庫は好適所ならざるは承知なれども人造水安價にて買入れ出來得る事とて小規模の設備なれば氷を度々追積出來得る様に地下室を一層深く掘り煉瓦にて積み上げ土藏の如くに成し横口より出入り致すべく其中央に設備したたので、氷の溶解する四百キログラムに對する一晝夜二十リットルより二十五リットルなれば一週間乃至十日毎に追積致し居る。

●母國最近の傾向 (二)
庭球
大した力も要らぬ此の競技が日本に渡來した時小先の器用な日本人には一番成功するだらうと云はれたが、果して日本に於ける其の進歩は目立つて著るしいものがあつた、現今では此の競技だけは世界に伍して殆ど遜色がないと云つても差支はない。

●投稿 歡迎
論文、感想文、紀行文等何種の投書も結構ですが特に、耕地植民地其他内地の情況に關する通信を大に歡迎します。長いものは勢ひ削つたり後廻しとせざるを得ない遺憾が伴ひます。さら御投稿は成可く短信であつて欲しいのです。

州農務局認可 毒棉種子發賣

Pereira Ignacio & Co.
Rua S. Bento, 47, S. Paulo
Caixa Postal, 1850, S. Paulo

大豆買ひたし

長谷川庄太郎
S. Higashigawa
Caixa Postal, 1427
S. Paulo

仲嶺眞睦君

沖繩縣首里區山川町
郷里より手紙小生の許に到着したり至急御來訪又は現住所御通知あれ

上村萬作

リベイロン、プレト市
メルカド三六三三七
Merced, 36-337
Ribeirão Preto

告廣職冶鍛

私儀郷里にて鍛冶職營業業大正二年渡伯里サントス港ドック會社工場に滿五ヶ年勤続の處、誠實を旨とし農具其他一切の器具製作可仕候間何卒御用命の程願上候。

廣告

私儀今般左記の場所に移轉旅館及大工指物業營業開始致候間倍舊の御引ルアマラニオン角(元郵便局跡)市旅館中國旅館野島兵太郎郵九番

Emporio Uyemura

日用雜貨各種
日本品各種
神田醬油取次

大田買ひたし

長谷川庄太郎
S. Higashigawa
Caixa Postal, 1427
S. Paulo

日本貿易株式會社

聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
S. Paulo

聖波羅土地材木殖民會社

當社は水質良好、氣候溫和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絶好殖民地ビリグイ。エイトール、レングラーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す。

FUJISAKI & COMP.

種各品本日
藤崎商會
東京本店 赤坂區溜池町廿三
本店 リオデジャネイロ
支店 ベルナンブーコ
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2786 - Caixa, 344
S. PAULO

Empreza de Terra e Colonização Costina

Dr. Labieno da Costa Machado
Rua B. Itapetininga, 13-A, S. Paulo

ガルサ殖民地

ノロエスタ線プレシデンチアルベス驛
を賣り始めましたから企望者は至急御申込みたし
ピラポジニヨ殖民地
ソロカバナ線サントアナタシオ驛
明細書御希望の方は御通知次第送呈します。

(二) 杉山帆影

『妾死にますわ……おゝ神さま!』

と産婆が聖母マリアの畫像を示す

と産婆かほめる。

「^{こゝに}言葉をあてにするばかり、もう二

たゝましい赤兒あかこの初聲はつこゑが、静しづかな夜よ

先を物理的に分析する

紫外線の効果を推定して發表したの

▲紫夕線は琥珀に吸^はり^いない。性^{しやう}温^{おん}につかう。

『ごうぞお助けやして』と叫んだ、ぼ

「へえ、船員手帳ぢやねえか、會社

併し私の役者やくしやの中で最も有

これは全衆の崇拜の的となつてゐるが、この外にバロム、グムドマキ

た男が滑稽らしい口吻りで言出した

達が隠したと言ふんちやねえぞ、大

三友

拳が咽喉に觸つたと思ふと徳さんは

母と妹とが可哀想とすよ

受取つてランプに透すかした。

「助けてやるべいか」一番

『此所に隠かくれな、誰だれに見附みつかつても俺

逸製井米國製アラード及
附屬品、製粉機、穀皮離
機、其他一切の農具并石
油發動機、牛馬牽引發動機
等安價にて堅牢なる品多量
到着致候間御用命伏して希
上候

尙詳細は左記へ御照會被下度日本
文ならば時報社宛に願上候

BROMBERG & CIA.
Rua Quitanda No. 10
Caixa Postal, 756, S. PAULO

聖市キタンダ街十番
ブロンベルグ商會

社告

左記の處に支部及び取次所があり
ますから購讀申込、料金拂込、其他
の事に就いて便宜最寄の處へ御照
會を願ひます

◆モヂヤン線コンキスタ驛

◆コンキスタ支部

◆上塚殖民地線アロミツン驛

◆上塚殖民地支部

◆同線ビリグイ驛ビリグイ

◆土地木材殖民會社

◆同線アルブケルケリンス驛

◆ビリグイ支部

◆同線アルブケルケリンス驛

◆森部商店

◆アルブケルケリンス支部

◆海外興業會社伯國支店

◆リベロンブレト出張所

◆ノロエス支部

◆ノロエス支部

◆プレジデント、ベンナ驛

◆ベンナ支部

◆サントス市ラルゴ、セテ、デ

◆セテンブロー五番成功館

◆サントス支部

◆ノロカバナ線セルケラ、

◆セザル驛

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

◆セルケラセザル支部

田口洋服店

ルア、コンデ、デ、
サルゼーダス、七三

花の露印油醬

Orvalho de Flor

聖州衛生局の試験を経て美味且つ滋養に富
める優等製品に候へば是非一度御試用被下
度尙今後益々勉強精製致し候間何卒倍舊の
御愛顧賜度伏して願上候

醸造主

太田吉太郎

特別販賣所

山田隆次

K. Outa & Cia.

◇「萬歳」を連呼して歓迎し奉る◇

勅使御接見

遣ありて殿下に謁を

御搭乗あり、沿道に

内閣諸大臣、牧野宮

は幾十萬の群衆堵の

ひろひとしんのうでんか
太子裕二親王殿下

10

國新聞紙は歐洲より御歸

●七博士蹶起

富士見軒に於て第一回

同様の意味に外ならずと

● 兩宮殿下御出

六十三日の長途の世界遠征

た宮殿下が練習生として

1000

公使、大使館參事官、辦理公使「十九

領事「四十人」を「六十人」に外交官補

大藏省貿易豫想

し數量亦減少せしに依ると

を募集すべく大藏省及び日本銀行の

官民四千名を同會の事業に糾合して來

犬養國民黨總務、頭山滿の諸氏發起

1

若し發芽せざる場合は代價の倍額を返金可致候

港
旅
館
赤
堀

主管及乙各束白屈

名刺百枚
(和洋文兩面刷)

て御照會を願ひます

加非国

Gris
m
Vil
cem

(六)五
來支
井拂
者

の毎月
爲現金
めを以
一家てす
族に對
し

(五)

◆上等セボラ種子販賣

◇色は黄紫白の三種◇値段各一キロ卅五ミル(送料共)
 右種子は特撰カアナリヤ種にて形大きく發芽正確なる事請合可申候
 若し發芽せざる場合は代價の倍額を返金可致候

K. NAKAYA 中矢商店

Kiua Comde de Sarzedas No. 65, St. Paulo

港旅館

サントス港ベール街二七四番
 赤堀吟造
 Rua B, No. 274 SANTOS

封筒及び名刺印刷

上等封筒百枚
 六ミルレース 送料五百レース

同 百枚一組
 六ミルレース {發信用(日本へ)五十枚
 {返信用(日本より)五十枚
 送料五百レース

名刺百枚
 六ミルレース以上 (和洋文兩面刷)
 送料五百レース

同 上
 五ミルレース以上 (和洋片面刷)
 送料五百レース

其他の印刷物に就ては御來談又は手紙にて御照會を願ひます

伯刺西爾時報社

營業部

Caixa Postal H, S. PAULO

珈琲園コロノ募集

(一) 手入賃 一ヶ年二百ミルレース也
 (二) 採集賃 一日三ミルレース也
 (三) 日備賃 一日三ミルレース也
 (四) 雨作 (ミリヨ) 一筋を一つ置き畝毎に、
 雨期豆二列を毎畝毎に、二番豆一列を二
 つ置き畝毎に、米は新珈琲内に二列宛一
 つ置き畝毎に、米は新珈琲内に二列宛一
 つ置き畝毎に、米は新珈琲内に二列宛一

(五) 支拂 毎月現金を以てす
 (六) 來耕者の爲め一家族に對し五十ミルレ
 スを給す
 (七) 驛より 二里半(日本里程)

希望の方は上記若くは左記に御問合せ被下度候

Dr. Crispiniano Martim Siqueira

Faz. Villa Maria
 Est. Iracema (Mogyana)

海外興業株式會社伯國支店
 リベロンブレイト出張所

調和的美點を示めせ◆

『本月一日附を以て發表せられたる處に依れば、聖州統領ワシントン、ルイス氏は、聯邦通信長官ビイレス、リオ氏及び聖州農商工務長官エドワード、ベンテアード氏と共に、來る八日(土曜日)夜サンパウロ市を發ち、バウス線特別列車にて先づバウルーに赴き、近頃竣工したるノロエスタ鐵道附屬工場^{ファクトリー}の落成式に臨み、夫より『アヴァイ』の『プレジデ

に依れば、
聖上陛下には

『プロミツツン』ミゲール、カルモン』、『ペンナボリス』、『ピリグイ』及び『アラサツトバ』を順次視察し、次で『バラナ』河岸の『ジュビア』に於て目下工事を急ぎつゝある同河鐵橋を視察し更に進んでマトグロツソ州を以て御容態を拜診し居れりと

改めて発表

統領一行の『ノロエスタ』『マトグ
ツ』行は同行の聯邦遞信長官ビ
レス、ド、リオ氏の都合にて本月廿
一日過に延期せりと五日に發表され
るので、折角本社「號外」の發行も其

に聖市に於ける死亡數百カ
内重なる病氣は尙比器定

四十五は二歳以下の小兒呼吸器病多しといふが三十三、三十二、心臟病十七、結核十三等あり、而して百十一人は男子、八十人は女子なり、又同週間に於ける生兒百十九人結婚數八十八組なり

報道の如く聖市在留民の

に開かれた、來會者は餘り多數にあらずしも顔觸は何れも各方面の、人々にして惟原氏の發議に、移るや「形式は昨年並」ふ動議出で之に賛成する者多數たる爲め議事は忽ち其方に進行

▲役員 姓名

坂清四郎 山田揚之助、三浦鑿、黒石清作
 齋藤彪夫、旣原憲二、鯨島直哉、宮崎信造、
 木西十逸、志賀貞之助、野田勝造、山口實
 田實武、谷口幸一、上地彌藏、中山忠太
 小川源右衛門、屋比久孟徳、中矢熊太郎
 本龍太郎、石原桂造、杉本芳之助、石井一
 中村末熊、菅平吉

右 澤 方

之はれたる廿九名の役員は

ばれたる廿九名の役員は天長節
 の方法及び分擔を定むる爲め來
 日(日曜日)午後七時より日本俱
 に於て役員會を開く由なれば役
 君は擧つて出席ありたしと

東京政府の決定に關し左
載したり

京よりの電報に依れば日本政府昨日の閣議に於て、來年の伯國百年紀念博覽會に日本產物出に對する補助として三十萬圓(十二百〇ントス)を支出する事をしたり。

初め二十四歳のうら若き
 だいたん
 以て大膽にもブエノスア

アンデスの高峰を横断し無事サ
ヤゴに着陸してアンデス飛行最
記録を作り有髯飛行家をして後
若たらしめたる佛國女流飛行家
リアン、ポラン嬢は其後佛國

歸郷中の處今般南米に於ける飛行
 常傳を佛國政府より託せられ數日
 前來聖ホタル、ガイクトリアに投宿
 日下飛行プログラムの作製中なり

夫基次郎儀急性腹膜炎にて九月
 廿九日正午死去致し候間此
 段生前辱知諸彦に謹告仕候
 ビラコステリーナ

大石内蔵之助

半井桃水

三十八

「是はまた迷惑千萬、何でそのやうな事が相成りませうぞ、マアお氣を取直め、何故生きて居られませうか、仔細を仰聞けられませう」

「死なうとも、覺悟した、私のせつない此の胸が、汝には分りませぬか」

「母上のお心は、ほんと私に分りませぬ」

「イーエ疾に分つて居る等、分つて居ながら分らぬふり、所詮願ひは叶はぬゆゑ、私や死なうと覺悟しました、命取るのは誠の慈悲、生して置いて苦しめるのは、罪な事で御座んす」とお梶は涙拭ひつゝ、半之丞をじろりと見る。

「假令何やうに仰せられても、子たる者の身として、母に刃が向けられませうか、其の儀は御免蒙ります」

「そんなら飽まで生して置いて、苦しめようといふお心やな」

「是はしたり、勿體ない母上を、お苦しめ申さうなど、毛頭左様な心は御座りませぬ」

「生かして置くなら置くやうに、得心させてくれたが好い、殺しませう活かしませう、うたてや蛇のなま殺し」

「母上のお言葉は、一團合點が參りませぬ、何はともあれ夜宵中、對坐のお話は、甚だ迷惑に存じます、ササ早くお歸り下されう」

「お梶は半之丞が枕刀を奪ひ、矢庭に自害と見せ掛けた。半之丞は其手を押へて、

「左程お死なされたくば、決してお留め申しませぬが、私の枕刀で御自害なされば甚だ迷惑、此の儀はお断り申します」と言ひつゝ、刀をもぎ取つた。

「お梶は半之丞に取直り、

「汝の刀で自害すれば、お手に掛つて死ぬのも同然、責めて私に刀を貸して」と身を悶えつゝ泣いたのである。

「半之丞が枕刀は、夜討盜賊に備へ

「お見舞申上げたいと仰しやります、此處へ御案内申しませうか」

「今日は何にも對面されませぬ」と言つて夜着引かつて。

「外ならぬ若旦那様、ちよつとでも對面遊ばしました方が、お宜しいでは御座りませぬか」とおすがは推返して言ふのであつた。

「假令誰であらうとも、對面は病の障りになるゆゑ、斷つて置きませう」とお梶は着廻りに答へた。

「半井衛が旅の留守は、お梶とうとう寢通して、只管半之丞に逢ふのを待たうとした。九日の夕刻、立歸つた菅谷半兵衛、最愛の妻お梶が、病氣で開いて大いに驚き、早速病床に音訪れた。

「如何致したのちや、風邪でも冒したか、醫師は何と申して居るのか」

「病氣では御座りませぬ」とお梶はホロ／＼涙を流す。

「ナニ病氣ではない、夫に何して居るのか」

「お歸り早々こんな事を、お耳に入れたうは御座りませぬが、萬望矢張私に、お暇を頂かして下さいませ」

「ヤ、又しても暇を取りたいと申すのか」と半兵衛は目を圓くして、枕許に詰寄つた。

「お梶は唯泣くばかり、しか／＼答へようともせぬのである。

「病氣の爲めに故郷が、急に戀しうなつたのか、今更そんな事いうては困る、醫師は何と申し居るな」

「お醫師頼んで療るやうな病氣では御座りませぬ」

「何じや、醫師の藥服でも着らぬ、はてむづかしい病ぢやの」

「早くお暇を頂きませぬと、私は命を取られます」

「命を取られる、好く／＼の難病と見えるが、誰に診て貰うたのちや、龜崎か寺井か但しは謙庵か頼庵か」

「イーエお醫師には、まだ一度も診て貰ひませぬ」

「ハ、ハ、ハ、何を申すや、醫師に診せいで病の事が、銘々に分るものか、行者や占者の申すことは當になつて當にならぬもの」

「行者や占者に見て貰ひは致しませぬ、私の病氣は私の外に決して誰も知らぬ筈、知らぬ間にお暇を貰うて立退きますのがお家の爲」

「様子ありげな其の言葉、夫婦の仲に遠慮は要らぬ、サ、委しく話して聞かすか好い」

「イーエ、何うも此の事はつかりはお話しが出来ませぬ」

「話さぬとあれば、尙聞きたい、何も醫事ではないワ、暇取らねば命にかゝるその仔細が承はりたい」

「仔細をお話し申上、お暇願うて出ましては、御父子の仲に水さした世間の人に申されませぬ、寧ろ何にも言はず語らず、此の儘お別れ申した方が、跡のお爲で御座りませぬ」

「父子の仲に水をさす、はてな、しるで見る半之丞が、何か心に叶はぬ事でも」

「もう／＼そんな事、お聞きなされて下さりな」

「イヤ聞かぬばならぬ、半之丞が何を申した」と半之丞は膝立直す。

「何のやうな事を申されまして、血を分けた御父子の間、私の方は合はせぬ、縁さへ切れれば赤の他人斯んな事あらうかと、初から赤穂行はお断り申したのに、一旦夫婦となる上は、必ず別れぬ添ひ添ひ、武士の詞に二言はないと、欺されたのが私の不覺」

「友人等の居る場合、更に出来得るすべし、兄弟等の居ない所で叱ることも効果がありません、來客のありまは時を殊によろしくありません、子供に叱るやうなものは、親の少しの叱言もよくありません、親の方で叱る時や、叱る場所のことに就いて適確なる態度を養はねば、遂には、本當に我儘な子供になるのです」

「それから叱る時には、先づ愛情を以て叱ることを忘れてはなりません。即ち始めは子供の立場に同情を表するのです。同情して置いてから叱るのです。さすれば子供の方では、自分を思つて呉る叱るのであるといふことがわかります。例へば『お前さんが、その場合、何々のやうなことをしたのは尤もな話です。若し私であつてもするかも知れませんが、それは良くないことです。段々悪くなる始末です。』といふやうにやつた方が効果が多いいです。所が、先づ最初叱り付けておいて、

「……かう云ふのも、お前の爲めを思ふからです。』

とか『お前の爲めを思はないで、何故叱るのですか』と申しても、効果は少ないやうです。』

「さうして、子供をして成る程悪かつたといふことを充分自覺せしめねばなりません、子供の方では、何故叱られるのかを知らない場合が、ありますから、それをよく徹底せしめねばなりません。大人が良くないことをしても、子供は當然のこと、思つてゐる場合がありませう、最初子供に叱るといふ弊は免れます。然し三つや四つの子供に對しては、叱ることゝ就いて餘程注意を要します。例へば何んでも引張り出して開いて見るとか、かきまはさすとかいふことは子供の悪戯ではないのです、何か知りたいといふ知識慾の表はれです。されば叱るべきことか、何うかといふことを考へ、また叱る手段や方法を考へてからやらねばいけません」

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

リオ、デ、ジャネイロ

横濱正金銀行支店

金送里郷

一、日本金に引直相場は當分伯貨三ミル九百

二、日本内地郵便爲替料、寄附料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全、無手数料にて御里郷の受取人へ送り届け申上候

三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定にて Banco Commercial do Brasil de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候

四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下候

金預

日本貨定期預金利息 六ヶ月以上 年五分二厘

伯貨定期預金利息 六ヶ月以上 年五分五厘

伯貨當座預金(小口) 壹ヶ月以上 年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA : OSAKA SHOSHIN KAISHA

大阪商船會社定期船

タコマ丸

十月十日ブエノス、アイレスより
サントス入港十六日出帆リオ寄港
荷役済次第北米經由日本へ向ふ

シアトル丸

九月二十八日神戸出帆
十二月初旬サントス着豫定

御用の方は左記へ御照會ありたし

アンツィネス、ドス、
サントス會社

(Caixa Postal 237)
Rua Jose Bonifacio 17, S. Paulo